

令和7年度企画展・収蔵資料品展

手仕事の匠

暮らしを支えた職人の道具と技

令和7年4月12日(土)～6月30日(月)

《会場》 野田市郷土博物館1階展示室

《開館時間》 9時～17時

《休館日》 火曜日(祝日は開館)

《入場料》 無料

野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037 千葉県野田市野田 370-8

電話：04-7124-6851 FAX：04-7124-6866

E-mail info@noda-muse.jp <https://noda-muse.jp>

手仕事の匠

暮らしを支えた職人の道具と技

私たちの生活は、様々な道具を用いた職人たちの手仕事の技に支えられてきました。しかし、高度経済成長期以降の産業構造や生活様式の変化により、現在ではこうした道具や技は失われつつあります。

本展示では、郷土博物館の所蔵資料から、大工や樽職人、下駄職人など、主に大正から昭和期にかけて使用されてきた、職人の道具や型板などを展示します。地域の暮らしを支えてきた職人の技や、その道具に込められた知恵と工夫を感じてみてください。



じょうとうしき や かめ
上棟式の矢 (亀)



もといちしゃく かんな
基市決り鉋
【大工道具】



めんとりかんな
面取鉋
【大工道具】



や ぼし お
焼き箸と押しごて
【煎餅手焼き道具】



きづち しめぎ
木槌と締木
【樽づくりの道具】



うちせん
内銃
【樽づくりの道具】



じゅうのう
重能
【下駄づくりの道具】

会期中の催し

◆学芸員による展示解説

日 時 / ①4月19日(土) ②5月11日(日)

③5月31日(土) ④6月15日(日)

※時間は全て14時~14時30分

場 所 / 野田市郷土博物館 1階展示室

参加費 / 無料

備 考 / 事前のお申込は不要です。直接会場へお越しください。

アクセス・お問い合わせ

◆電車

東武野田線(東武アーバンパークライン)

『野田市駅』または『愛宕駅』下車 徒歩8分

◆車

常磐自動車道『柏IC』から約20分

※駐車場あり(30台、無料。ただし近隣施設と共用。バスは駐車できません)

◆まめバス

清水ルート、堤台ルート、中ルート、愛宕ルート、いずれも「上町」下車徒歩7分。

愛宕ルート、南循環ルート、いずれも「仲町」下車徒歩5分。

野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037 千葉県野田市野田 370-8

電話: 04-7124-6851 FAX: 04-7124-6866

E-mail info@noda-muse.jp <https://noda-muse.jp>

